

2022年度 地域のスター的な農家による農福連携事業 採択団体一覧

※助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書・資金計画書に基づき算定しています。

内定団体名	所在地	事業名（主題・副題）	事業内容	直接事業費	管理的経費費
株式会社なかせ農園	熊本県	支援から資源へ 障害者が支えるさつまいも産地のための農福連携 福祉部門の内外部による農業分野における労働力不足と障害者の就労機会不足の相互解決	障がい者の自立支援を目的に株式会社なかせ農園（代表取締役：中瀬靖幸）は、熊本県大津町に就労継続支援A型事業所を開業することで、就労の機会を得られていない障がい者と、労働人材が不足している農業界のミスマッチングを解消させます。 具体的には農福連携の実績がある当農園が中核となり、障がい者でもハイクパフォーマンスを引出せる農業ITCを活用し、「画像識別センサーによる等級選別機」「半自動袋詰め装置」「トラクターへの自動操舵装置」等、障がい者でも健常者以上の生産性と賃金を実現できるような付加価値の高い業務を提供。それにより、高齢化と慢性的な人材不足の町内さつまいも農家にとって大きな負担でもあった出荷作業（選別作業や袋詰め等）の部分的な業務委託ができる仕組みを構築することで農業経営体維持をはかります。またその先には、直雇用として働く意欲のある障害者と、経営発展のための新規採用を望む農家同士のマッチングも期待できます。障がい者にとっても、制度上の仕組みから問題となっている短時間の運動で休日が少なくなるような労働環境ではなく、1日あたりの稼働時間を必要十分量確保しつつ休日も確保し、最低賃金以上の賃金を提供することで、可処分所得や余暇時間等の生活の質を上げることにつながると考えております。  そうした親和性の高い農福連携事業を通じ、支援される側の障がい者自身が人材資源として農業経営体を支え、歴史ある特産品を次の世代への維持発展へとつなげていきます。	¥39,150,800	¥4,122,500
有限会社耕祐	宮城県	水耕栽培で売上約2億円 宮城県耕祐による福祉内製化事業 水耕栽培施設を活用し、野菜の栽培から加工食品製造、飲食事業と段階的に障がい者雇用を取り入れた活動を行います	本事業では、就労意欲の高い障がい者に向けて有限会社耕祐の内で栽培している水耕栽培施設を活用し障がい者の就労訓練を実施していきます。障がい者は就労訓練を通して、野菜の収穫や梱包作業、清掃作業などの業務を通して自分の得意な業務を見つけます。耕祐の水耕栽培は種業務を既に段階的に食品加工・福祉レストランなど多くの受け皿を用意し希望する業務にて就労業務に従事してもらいます。企業が障がい者雇用を躊躇う理由の一つとしてどのような仕事を担当してもらうかのイメージがつかないという部分があります。我々の活動ではその障がい者が得意とする業務を明確にして様々な業務に従事できる支援ノウハウの蓄積を目指し就労マニュアルや業務オペレーションを整理し書面化していきます。宮城県全体の障がい者率は13.3%と言われており、就労意欲が高い障害者の人数に対して企業の受け入れが不足している状態にあります。我々の活動を通して地域の障がい者就労の先例を多く作り一社でも多く受け入れをしてくれる会社を増やしていただけるように活動していきます。  <<事業の展望>> 本事業において、障がい者の業務従事場所は宮城県栗原有限会社耕祐の水耕栽培の収穫、近隣拠点での食品加工業と飲食業を想定しております。本事業の活動を通して障がい者の受け皿を用意し、就労マニュアルや業務オペレーションを整理し公開することで他の支援団体に対し良い影響を広げていきたいと考えます。本事業のメンバーとして千葉県にて福祉レストラン「らんどねぼと海」の立ち上げと運営を経験した藤田承紀が理事として参加します。人材面・事業内容・地域との関係性を鑑みて本事業の実現可能性は非常に高いと考えます。	¥36,848,800	¥1,920,000
株式会社山都でしか	熊本県	有機農業日本一の町で持続可能な農福連携 農業と福祉がそれぞれの抱える課題を解決でWin-Winの関係創出	山都町は有機農業日本一のまちでSDGs未来都市に選出され様々な取り組みを行っており農業を基幹産業とする地域である。農業においては高齢化や新規就農者の新たな取組み時の人材不足により作業負担の付加が大きく、一元的な作業場を持たないことから効率的な農業ビジネスが難しいという課題に直面している。そこで、2022年4月から人材不足や作業負担を減らすための集出荷・パッケージセンター事業を計画し、行政との調整や事業計画を策定する。この事業を始めることで農作業以外の作業を委託でき、農家の作業の軽減と規模拡大に手やレンジすることで所得向上につながる。2024年3月には山都町と連携し廃校になった「洞神小学校」を集出荷・パッケージ場としてスタートするため改修を行い作業場を開設。また、作業場の人材として障がい者の方を雇用できる農福連携施設となるよう2025年4月から就労支援事業所をスタートし運用開始。2030年には山都町の有機野菜がより多くの人の手に渡るような総合的な有機野菜の拠点施設が運営され、有機野菜がこの施設に集まり、選果・出荷、それ以外の野菜は直売所で販売され、売れ残りも野菜パウダー等の加工品という形で提供でき、フードロスの観点から持続可能な拠点づくりを目標とする農家の人材不足の解消による農業ビジネスの維持拡大・所得向上、障がい者雇用の場を生み出し、安定的な生活を送れる社会の実現を図り農家と障がい者の農家のwin-winな関係で山都町の未来を創っていく。	¥21,480,000	¥2,387,500
株式会社曹口農園	福岡県	大規模ネギ農家による農福連携推進事業 ネギの生産加工の拡大とA型就労支援施設の設立	当社は通年ネギを生産していることから、季節による業務の幅がない。更なる規模拡大をすにあたり、A型就労支援施設を開設し、最低賃金以上の賃金を支払い、安定した仕事量を確保することで、施設利用者の生活の向上、自立に向けた支援を行う。また、施設利用者雇用することで人手不足を解消し、農業生産の安定を目指す。	¥44,253,600	¥0
一般財団法人みらい創造財団朝日のおたる家	岩手県	過疎地域における若手就農者チームによる農福連携基盤構築事業 ～多様な連携によって新しい農福連携の可能性を拓く～	本申請事業は若手就農者チームと産福連携推進団体による過疎地域における農福連携基盤の構築事業である。まず、2023年度は「調査～実証」とし、対象地域での農福連携に必要な業務確認と分析、実証による問題と改善点の把握、自治体を含めた各関係機関との連携調整を行う。次に、2024年度は「準備」とし、就労支援事業所の開設に向けた事業計画の作成、障害福祉サービス事業の指定申請、就労支援事業所の場所の確保等を、前年度の結果を基に準備を進める。最後に、2025年度は「開設」とし、就労支援事業所を開設及び運営を始める。本申請事業のポイントは以下の通りである。  (1) 効果と成果 効果1：若手就農者への安定的な労働力の提供（結果として生産力と売上が向上され経営が安定する） 効果2：障がい者等への安定的な就労機会の提供 成果1：就労支援事業所の開設 成果2：農福連携における若手就農者チームの結成 成果3：農福連携におけるメディア露出や受賞  (2) 若手就農者チーム 本公募の要件である「売上3,000万円以上の農業経営であることを」、複数の若手就農者によって満たす。  (3) 産福連携推進団体 農福連携の福祉側の計画と実務等の担当として、産福連携推進団体（みらい創造財団朝日のおたる家）が参加している。本申請事業の幹事団体となることで、若手就農者が農業に注力できる環境をつくる。  (4) 就労支援事業所の共同運営 就労支援事業所は若手就農者チームと産福連携推進団体による共同運営を想定している。尚、適切な運営形態について申請事業期間内に検討をする。  (5) 就労支援事業所の場所 対象地域内の農校利用を想定している。現状は自治体と大学による「大学生の交流拠点」として利用されているが、2025年度をもって大学の運営が終了するため、引継ぎ先として本申請事業が自治体と大学からの関心を得ている。	¥15,120,620	¥2,206,181
株式会社常笑ファーム	熊本県	「幼児から大人までの継続的支援」枠組構築のためのA型事業所設立事業 親会社・周辺農家との農福連携事業	本事業を行う事で①人吉球磨地域の障がい者の安定した雇用の創出、②常笑ファームの売上向上および規模拡大を行う事で耕作放棄地の減少、この2つの効果を目指す。また、将来的には親会社「常笑」と協力し子どもの頃から農業に触れる機会を提供し、若い世代の農業への就職者増加を目指す。  ・事業スケジュール 2023年度：調査～開設準備 2024年度：開設・運営 2025年度：運営 ※親会社である常笑のノウハウを活用し早めの開設を行う。  ・効果と成果 効果1：常笑ファームへの安定的な労働力の提供（結果として生産力と売上が向上され経営が安定する） 効果2：障がい者等への安定的な就労機会の提供 成果1：就労支援事業所の開設 成果2：耕作放棄地の受入 成果3：地域の障がい者の農業に触れる機会の増加（子供から大人まで）  ・実施体制 常笑ファーム：直近の決算で売上および3000万。作業の切り出しも可能（作業機があれば障がい者の受入幅を広げられる） 連携の事業計画や運営：親会社にノウハウがある為運営まで内製化できる。 就労支援事業所：現在が管理している空き施設を使用する予定。就労支援事業所、作業場として問題ない事も確認済み。	¥11,040,000	¥960,000